

行政・学校・大学・地域・民間が協働で取り組む社会課題解決

# ジュニアスポーツ・文化活動地域展開事業

～ 健全で持続可能なスポーツ・文化活動体制の構築を目指して ～

# 部活動の地域移行が始まります

スポーツ庁

## 令和5年度から、休日の部活動の地域連携・地域移行が始まります



これから、だんだんと、休日の部活動は学校単位ではなく、地域クラブ活動として地域で実施するようになります。これは、子どもたちのための大改革です。部活動のこれまでの「当たり前」から抜け出し、地域で行うクラブ活動として、新しい「当たり前」を創り出しましょう。

① どうして部活動改革を進めるの？  
全国で少子化が深刻化

- 1運動部あたりの人数の減少  
特にチームスポーツなど部員数が足りない団体戦に出られない・練習試合ができない!
- 中学校における部活動設置数の減少  
やりたい部活が学校にない!



年度	中学校の在学人数	1運動部あたりの人数	運動部活動数
H19	124,000	約19.1人	約17.5
H20	122,000	約18.8人	約17.2
H25	118,000	約18.2人	約16.8
H30	114,000	約17.5人	約16.2
R1	110,000	約16.8人	約15.5
R3	106,000	約16.1人	約14.8

他にも…

- 専門的な指導を受けられない
- いろんなスポーツを体験してみたい
- 引退後、続けられる場所がない

子供のスポーツ機会を守る  
地域の子供は、学校を含めた地域で育てる

- 地域で多様な活動を楽しめる
- 学校を超えた仲間との獲得
- 多様な世代との豊かな交流
- 有資格者・専門性のある指導者
- スポーツに限らない多様な体験
- 引退後も継続したスポーツ機会

部活動改革ポータルサイト～学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて～  
[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/1372413\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm)  
 室伏長官からのメッセージや部活動に関するガイドライン、全国の事例、各種制度、FAQ、広報素材等を紹介しています。

(スポーツ庁HPより)

文部科学省

令和5～7年度：部活動の「改革推進期間」

合同部活動や部活動指導員の配置により地域と連携することや、学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ移行することについて、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指すよう、各自治体に求める  
(スポーツ庁HPより)

休日の部活動を

学校



地域

# なぜ、地域展開が必要か？

## A. 子どもたちの持続可能なスポーツ・文化活動体制を作るため

### 背景



**少子化による生徒数の減少・・・学校単位での活動の限界**

＜平成の30年で中学生数が40%減少＞



**教員の大きな負担・・・教育活動の質低下、教員のなり手減少**

＜国際的にみて日本の教員の勤務時間は非常に多い＞

＜社会全体の働き方改革の推進＞

このままでは子どもたちがスポーツ・文化活動体制を維持していくのは難しい。持続可能な体制を地域全体で創っていく必要がある。

# つくば市における改革推進組織体制

## ジュニアスポーツ・文化活動地域展開プロジェクト会議

学び推進課

スポーツ協会

文化芸術課

スポーツ振興課

生涯学習推進課

文化振興財団

教育施設課

コーディネーター

運営委員会

教育総務課

各関係団体

校長会

競技団体

大学

各学校

地域クラブ・少年団

民間企業

# 健全なスポーツ・文化活動体制構築のポイント

## ◆ 心身の健康に配慮した活動であること

適切な活動時間、休息・オフ期間の設定、暴言・体罰の根絶 等

## ◆ スポーツ・文化活動に限らず、多様な経験の機会があること

マルチスポーツ、多様な文化芸術活動、地域ボランティア、家族や友人との時間 等

## ◆ 生涯にわたるスポーツ・文化活動への参加に繋がること





楽しい体験、多世代が参加できる環境の構築、地域コミュニティの再興 等

**これらの活動を、特定の誰かに負担を負わせることなく**

**持続的に行える体制を構築していく**

# R7年度までのロードマップ

達成目標 . . . **R7年度末** までに **休日の部活動の地域移行実施率** を**100%**にする

ロードマップ	R5	R6	R7
	休日地域活動 1校1事例以上	休日地域活動 50%	休日地域活動 100%
 運営体制	クラブと学校のマッチング推進 クラブ立ち上げ支援体制構築 指導者の量・質確保方法の確立	クラブと学校のマッチング推進 クラブ立ち上げ支援、指導者紹介	
 施設	部活時間の施設利用体制の検討 効率的な施設管理法の検討 学校施設の民間利用法の検討	部活時間の施設利用 教員が関わらないかたちでの施設利用・管理 学校施設の民間利用の促進	
 財源	必要経費の算出、助成金・予算どり 多様な財源（協賛、寄附、学校施設の収益化）の獲得	助成金・市財源からの支出	
 大会 イベント		つくば市独自の文化スポーツフェスの開催（年3回？） つくば市独自のリーグ戦の開催（月1回の試合？）	